T導入補助金2021

RICOH imagine. change.

ービス等生産性向上IT導入支援事業

リコージャパンは、 昨年度トップクラスの実績を誇る IT導入支援事業者です!

最大 450万円 補助金交付

サービス等生産性向上IT導入支援事業とは?

詳しくは https://www.it-hojo.jp/

事業の目的

制度変更(働き方改革、被用者保険の適用拡大、賃上 げ、インボイスの導入等) 等への対応。ポストコロナ の状況に対応したビジネスモデルへの転換に向けた。 生産性の向上に資するITツールを導入するための事業 費等の経費の一部を補助し生産性の向上を図ることを 目的とする。

■ 補助対象者

中小企業および小規模事業者、個人事業主等

・飲食、宿泊、卸・小売、運輸、医療、介護、保育等 のサービス業の他、製造業や建設業等も対象

事業内容

生産性の向上のため業務プロセスの改善と効率化および 新型コロナウイルスの影響を乗り越えるため業務の非対 面化に取り組む、ITツールを導入するための経費の一部 を補助

•受付開始

: 2021年4月7日(水)

•補助対象経費区分

: ソフトウェア費、導入関連等

●補助率 (A・B類型)

購入総額の1/2以内

(C・D類型)

: 購入総額の2/3以内

●補助金額: A類型

300,000円~1,499,999円

B類型

1,500,000円~4,500,000円

C類型

300,000円~4,500,000円

D類型

300,000円~1,500,000円

例 A類型で総額 240万円のITツールを購入した場合 購入総額 240万円

1/2の 120万円を支給

実質 120万円

|公募期間

4月7日(水) ~ 7月30日(金)17:00まで

上記の日程以降も

3次公募が9月締切で予定されています。

申請の流れ

申請期間

2次:7月30日

交付決定日 <予定> 2次:8月31日

诵知受取後 速やかに

補助金申請書の作成・提出

補助金申請は、IT導入支援者事業者による「申請マイ ページ」招待、お客様による申請マイページの開設、財務 情報、課題の解決等の実施が必要になります。

交付決定の通知

ITツールのご契約

ITツールの導入

事業実施報告の作成・提出

事業実施報告は、①発注・契約にかかわる証憑、 ②納品・検収にかかわる証憑、③請求・支払がなされたこ とがわかる証憑 が必要になります。

※請求書、支払証憑を、事務局に提出が必要です。

補助金請求後 1ヶ月程度を 目安に交付

補助金の交付

2023年 4月以降

事業実施効果報告

ITツール導入後、3年間に3回 生産性向上・賃上げ要件の状況を事務局に報告する 必要があります。

IT導入補助金の活用はリコージャパンまで

※条件によっては、補助金を申請できない場合があります。詳しくは営業担当まで

IT導入補助金2021 補助対象となるITツール

~ ITツールとは ~

①ソフトウェア、②オプション。③役務の3つに分類され、売上アップ・労働時間の削減・業務効率化といった労働生産性の向上をサポートするものです。

ソフトウェア

単体ソフトウェア

連携型ソフトウェア
※C類型申請用

ソフトウェアは、下記いずれかのプロセスを保有し、業務の改善を実現します。

- ①顧客対応・ 販売支援
- ②決済·債権債務· 資金回収管理
- ③調達·供給· 在庫·物流
- ④会計・財務・経営

- ⑤総務・人事・給与・労務・ 教育訓練・法務・情シス
- ⑥業務固有プロセス
- ⑦汎用・自動化・分析ツール

オプション

機能拡張

データ連携ツール

セキュリティ

役務

導入コンサルティング

導入設定・マニュアル 作成・導入研修

保守サポート

ハードウェアレンタル ※C・D類型のみ

~ 補助対象について ~

事業類型		補助金 申請額	補助率	必要プロセス数 ※業務工程や業務種別のこと 詳細は公募要領をご確認下さい	非対面化 ツール	賃上げ 目標	導入ツール要件 ※詳細は公募要領をご確認下さい
通常枠	A類型	30万~ 150万未満	1/2 以内	1つ以上		加点	類型ごとのプロセス要件を満たすもの であり労働生産性の向上に資する ツール
	B類型	30万~ 450万以下		4つ以上		必須	
低感染リスクビジネス枠	C類型-1	30万~ 300万未満	2/3 以内	2つ以上	必須	加点	A・Bの要件+複数のプロセス間で情報連携し、非対面化・業務効率化が可能なツール
	C類型-2	300万~ 450万以下				必須	
	D類型	30万~ 150万以下				加点	A・Bの要件+テレワーク環境整備 クラウド環境への対応、複数の業務プロセスの非対面化が可能なツール

賃上げ目標:給与支給総額を年率平均1.5%以上増加、および事業場内最低賃金(事業場内で最も低い賃金)を地域別最低賃金+30以上の水準にする。

※本チラシに記載の内容は予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。



リコージャパン株式会社

東京都港区芝3-8-2 芝公園ファーストビル

●担当者・お問い合わせ先

北海道支社MA営業部MA1G 小林 聖

TEL: 011 (700) 2473

E-mail: Kiyoshi_kobayashi@jp.ricoh.com このチラシの記載内容は、2021年5月現在のものです